

【件名】子育て家庭向けイベントの利便性向上に向けた取組について

【要旨】

区は子育て家庭向けイベントなどの情報発信や予約方法について、より区民が情報を取得しやすく利便性を向上するため、以下のとおり検討を進め、実施している。

1 現状と課題

区は子育て先進区の実現に向け、子ども・子育て家庭に対するセーフティネットの強化や子育て・子育て環境の整備に取り組んできたところであり、「令和6年度中野区子どもと子育て家庭の実態調査」の結果によれば、「保育や子育てサービス環境の総合的な満足度」に関しては保護者全体の約3割が満足層に属し、前回調査時より約10ポイントの増となっている。子育て施策が充実してきた一方で、「身近な地域で開催される子育てイベントに参加したいが、情報がまとまっていない。」といった意見が、未就学児保護者を中心に寄せられている。

子育て家庭向けの情報発信については、区ホームページの子育てサブサイトや紙媒体の子育て支援ハンドブック「おひるね」を中心に、なかの区報や区公式SNSアカウントと連動したクロスメディアにより利用者を意識した情報発信に取り組んでいるところであるが、地域の子育てイベント情報に関しては、児童館や子育てひろば等の施設ごとのホームページやおたよりによる情報発信がメインである。子育て家庭にとって、イベント情報をまとめたサイトやイベント空き状況が確認できること、好きな時に予約ができること等が求められている。

2 基本的な考え方

- ・子育て支援施設や区が主催するイベント情報を見つけやすくするウェブサイト
- ・イベントの空き状況が確認でき、時間帯にとらわれないウェブ予約が可能

3 実証実験の実施

上記を踏まえた仕組みを構築し、利用状況や効果を検証するため、実証実験を行う。対象施設を限定した一定期間の実証実験を経て、その後の継続的な実施や対象施設の拡充を判断する。実証実験にあたっては、地域の子育て支援を目的とした情報発信に関することについて、中野区地域包括ケア推進パートナーシップ協定を締結している東京海上日動火災保険（株）・東京海上日動あんしん生命保険（株）と連携して仕組みを構築し、実施する。

4 今後のスケジュール（予定）

令和7年度 実証実験に向けた準備

令和8年度 実証実験の実施

実証実験の検証を踏まえた継続実施の判断